

## 平成30年度 第1回「話し合う集い」開催内容案

### 1. 平成30年度「話し合う集い」実施の方向性

- ・ これまで小学校体育館において実施してきた「話し合う集い」は、まちづくりビジョンによる取組の進捗状況、成果や課題を向島5学区全体で話し合い、共有する場面として重要。
- ・ 一方で、参加者や話し合うテーマ等が固定化されてきているとの指摘もあることから、平成30年度は子どもや子育て層等をはじめとする新たな参加や広がりを期待し、学区や街区単位でより身近で関心が高いテーマによって参加をしていただく場として開催することとしたい。
- ・ 加えて、より広くまちづくりビジョンの取組を知っていただくために、既存の地域行事（特に、向島まつり）等の場へ出向き、展示や活動紹介を行なっていくこととしたい。

### 2. 平成30年度第1回「話し合う集い」企画案

\*話し合う集いという名称は通称。内容に応じて適切な名称で案内する。\*

- ・ ビジョンの取組進捗状況や「話し合う集い」への参加者の状況等を踏まえ、分譲住宅中心の二の丸北学区での取組をさらに進めることも重要となってきた。
- ・ よって、まず第1回として、二の丸北学区の分譲街区の管理組合等とも協力し、以下のテーマ・内容で実施することを提案する。

#### テーマ：『向島まちづくりビジョンで進む新たな「まちの変化」』

まちづくりビジョン検討時から2年半。この2年半で起きてきた向島のまちの動きや変化、住民のみなさんのまちづくり活動のことを改めて二の丸北学区の住民の皆様にご覧いただき、まちづくりビジョンやまちづくり活動を身近に感じていただくとともに、興味関心や問題意識に関わる取組に参加していただくきっかけの場とする。

(内容) \*以下の内容は予定。説明・報告者は今後調整

- ① あいさつ・趣旨説明（10分）
- ② [活動・成果紹介] まちづくりビジョンによる主な活動実績・成果の紹介（60分）
  - ・ 第4・5駐車場跡地に開業する新たな商業施設について
  - ・ 向島秀蓮小中学校における教育について
  - ・ 向島中央公園の整備について
  - ・ 駅前の賑わいづくりの取組 ほか各ワーキンググループでの主要な活動・成果について
  - ・ 上記に関する質疑応答
- ③ [交流] 向島での暮らしやまちに思うこと（30分）
 

参加者同士で①を受けて思うことや質問、日頃の暮らしや向島のまちづくりに対する思いや問題意識、関心があることなどを少人数に分かれて、自由に話し合う。

話し合ったことは、今後のワーキンググループでの取組や活動への参加につなげる。

(例：住宅のこと、駅前の賑わいづくりのこと・・・等)
- ④ まとめ・閉会あいさつ（10分）

## 開催概要案

- ・ 日時：平成30年9月15日（土）、17日（祝）、22日（土）、30日（日）のいずれか10時～12時
- ・ 対象：2・3・4街区の住民を中心に、向島地域の方ならどなたでも。中高生への参加も積極的に呼びかける。
- ・ 場所：2街区集会所（予定）
- ・ 主催：向島まちづくりビジョン推進会議
- ・ 運営：向島まちづくりビジョン運営会議・住環境ワーキンググループ
- ・ 事務局：京都市都市総務課、京都文教大学、株式会社地域計画建築研究所
- ・ 運営協力：2・3・4街区の各管理組合・自治会

## 3. 平成30年度第2回以降の開催内容について

- ・ 第1回の実施結果を踏まえて、各街区や学区で自主的に実施していく必要性や可能性、内容について検討する。
- ・ 第2回「話し合う集い」は2～3月頃にこの1年及びビジョン中間地点振り返りと展望について、5学区全体の住民、関係者を対象に開催を検討する。その際には、より多くの人や新しい参加を呼び込むため、参加のハードルが低い聴くことが中心となる講演会なども盛り込むことも検討する。